

認可保育園におけるスポット保育士募集の中止を求める申し入れ

柏市内の株式会社の認可保育園が、スキマ・スポットワークアプリの「タイミー」を使って保育士を募集している実態が明らかになりました。

「タイミー」を使い保育士を募集している保育園は、確認されただけでも市内で5園は存在します。このアプリは空いた時間を有効活用したい人や、すぐにお金を稼ぎたい人にピッタリなスキマバイトを紹介するアプリで、履歴書不要、面接なしですぐに働くことができるといわれています。保育の現場では、保育士と子どもの関係性が極めて重要です。履歴書の提出や事前の面接が省略されることで、その人物の適性や人間性が十分に把握されないまま保育の現場にスポットで配置されることは、頻繁な保育士の入れ替えや毎日異なる保育士が子どもたちと接することになります。子どもたちにとって大きなストレスとなり、健やかな成長を妨げるリスクとなります。保護者の立場からも、これでは不安で仕方ありません。働いたことのある人の書き込みからも、1日だけ、3時間だけ、長期間保育士として働いてなく、久しぶりの現場だったとか、当日の応募で受け入れてもらったとか、その実態はまさにスキマバイトそのものです。

柏市は「正規保育士を補う非常勤保育士で問題ない」という姿勢です。レビュー（書き込み）からは「朝7時の受け入れをした」「午睡指導をした」「プール遊びの監視をした」、中には「突然の避難訓練でオロオロした」「子どもの少ない土曜日、1人で保育した」というものもあり、決して補完的・補助的に働いているのではない状況が窺えます。これで子どもたちの安全が守られているとは到底思えません。

さいたま市は「放課後こども居場所事業」において、「スキマバイトアプリを使った募集を行わないよう指導する」と議会で答弁しています。奈良県香芝市も、「公立の学童保育において、アプリによる職員募集は適切ではない」との見解を示しています。

子どもの安全の確保、健やかな成長の保障のため、以下柏市の対応を求めます。

- 1, タイミー等、スキマバイトアプリを使った保育士募集はやめるよう指導すること。
- 2, スキマバイト保育士を採用している保育園の実態を調査すること。
- 3, 認可保育園の正規・非正規保育士の配置が基準を満たしているかどうか、監査を実施すること。
- 4, 人件費比率の低い保育園の保育士の待遇について調査をおこなうこと。
- 5, 保育士の質の向上に向け、研修の実施に市が責任をもって取り組むこと。